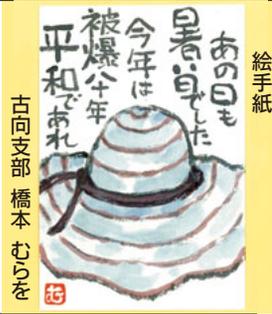


# 川崎医療生協

## 8月号



発行所 川崎医療生活協同組合 〒210-0804川崎市川崎区藤崎4-21-1 発行責任者 星野 俊平  
定価 1部10円千60円 (購読代金は出資金に含まれています) TEL044(270)5881

### 川崎医療生協の現状

——〈6月末〉——  
組合員 39,827人  
出資金 1,536,591,500円  
川崎医療生協では一世帯5万円以上の出資金をめざしています。



# 川崎医療生協 第76回通常総代会開催

## —経営・事業継続の危機と 組合員参加の危機—

### 2つの危機に 立ち向かう

6月25日、川崎市高津区の高津市民館大ホールで、「川崎医療生協第76回通常総代会」が開かれ、総代250人のうち、書面議決と委任出席も含めて217人が出席、理事会が提案した5つの議案が可決されました。川崎医療生協の星野俊平専務は、経営・事業継続の危機と組合員参加の危機、この2つの危機を組合員と共に乗り越えていきたいと訴えました。

### —厳しい現状を認識 —理事長から

総代会の冒頭に高村彰夫理事長があいさつをし、医療と介護業界の厳しい現状について触れ、特に多くの医療機関が赤字に苦しんでいることや、地域の病院が経営上の理由で買収される事例も報告し、川崎医療生協も同様の危機に直面して



高村理事長

半年はマイナス幅を圧縮したが予算には届かない結果となった。

### 加入や増資などの成果

2024年度の決算は、事業収益は80億492万円、事業費用は87億1097万円で経常利益で▲5億224万円の計上赤字となった。上半期が大変厳しい結果だったため、期中より経営危機宣言を发出し、下

### 5億円の経常赤字 2024年度活動報告

2024年度の決算は、事業収益は80億492万円、事業費用は87億1097万円で経常利益で▲5億224万円の計上赤字となった。上半期が大変厳しい結果だったため、期中より経営危機宣言を发出し、下

の自由脱退が3割になって

出資金増資の目標は1.2億円に対して1億4680万円、目標比122%の超過達成。およそ5000万円の大口の増資があったということがこれを押し上げた。

このような結果になったのは診療報酬改定を背景に、ポストコロナの対応の遅れ、医師、看護師不足、上半期の感染症対応による病床稼働制限が影響した。今後、決めた目標予算を管理する経営幹部の管理能力の水準アップと、全職員参加の経営参加の推進が課題。



星野専務

常となって参加者数が増えている。生協の新聞や支部ニュースでは楽しい実践がいくつも紹介されている。

### 組合員参加の危機

医療福祉生協は2つの危機として、「経営事業継続の危機」と、「組合参加の危機」の2つがあると警鐘を鳴らしている。組合数と出資金の減少、組合利用率の低下、担い手不足、理事総代、支部運営委員の固定化などが全国的に共通する課題。

川崎医療生協の組合員の年齢別の構成は、70歳以上は6割と高くなり、近い将来、組合数が激減していくことが予想されるため、若い世代への働きかけが重要。

### 第2号議案活動方針

組合員1人当たりの出資金額で、一番多いのは10万円から100万円の出資で、全体の42%。2番目が多いのは100万円から300万円、21%。今後、70歳以上の組合員の自然脱退で出資金が数年後には激減していくことが予想される。

2025年度の活動方針スローガンを表1に、方針の柱は表2にまとめた。今年度は、法人内部の連携を強めて損益構造の抜本的な改革、入院収益増に向けた病床機能の再編を進め、訪問診療や健康診断の拡大、

### 青い空

6月に開催した川崎医療生協の総代会で、理事長から100歳を超える利用者からの「ニュースを楽しみにしている。この病院で最期をお世話になりたい」という声を紹介されました。

星野俊平専務からは、「いつまでも安全で明るい生活を！地域まるごとの健康づくりをすすめる」「健康づくりを進める組合員の育成とサポートを進める」「医療や介護福祉の現場と地域の健康づくりを積極的につなげよう」などの方針提案が出されました。しかし、私の周りの組合員から「大規模な病院だと血液検査の結果がすぐに出て、その日のうちに結果に基づいて診察が行われるのに、久地診療所だと、血液検査は当日のうちに結果がでないのに、すぐに結果がわかるクリニックへ通う」という声をよく聞きます。

班会に参加する人からは「川崎医療生協の診療所は遠くて通えない」という声もあります。地域のクリニックは利用者の争奪戦で、それに打ち勝って行くことを呼びかけます。組合員の要望、意見を取り上げて実践する、今こそ医療生協の出番です。

編集委員 宮澤明

（1面のつづき）

本原因がどこにあるか、職員と学習を進める。

平和を守る活動では、被爆80年の節目ということ... 被爆者のお話を聞く会を開催することを計画している。

ジェンダー平等と多様性尊重の課題では、意思決定の場合の女性参加比率の向上、障がい者が働き続けられる職場づくりを進める。

持続可能性の課題では、地域温暖化が急速に進行し、このままの状態ではCO2を排出すると、2100年には今よりもおよそ6度気温が上昇します。法人として、安全で持続可能な再生可能エネルギーの推進に取り組んでいく。

経常利益

2025年度の収支予算は、事業収益は85億5276万円。事業費用は86億3862万円を見込み、経常利益は97555万円の黒字予算とする。

中長期事業計画

中長期事業計画では、2024年度、協同ふじさきクリニックの健診センターの設置や、京町診療所のリニューアルを進めてきた。課題としていた定年制度改定は、労働組合と2年近く共有しているがまだ合意が得られていない。2026年度は診療報酬改定の年なので、対応を進めていく。

中長期資金計画

中長期資金計画では、事業に必要な投資をし、事業継続をするために毎年生み出さなければならぬ必要利益は、2026年度以降、経常利益で約3・6億円とする。今後の特別投資として、2026年に坂戸診療所、2027年度には生協歯科クリニック、2029年度には協同病院の投資開始を想定。建築費の高騰も計画に影響。今後の経営状況や投資額の変更などがあった場合には、その都度見直しを行っていく。

その他の議案

一般社団法人協同かながわ加入については、2023年度24年度の総代会で既に提案が承認されているが、監事会より従来の議決では不十分であり、改めて総代会で議決申請するようなどの勧告があり、本総代会での独立した議案として提案。

4号議案では理事報酬と監事報酬について提案。第5号議案では議案効力発生条件を提案。

討論

議案提案後に監査報告があり、討論に移り、会場発言が14件、文書発言が2件あり、活発な討論となった。井手敏明総代から、ピキニデーに参加した報告と、帰ってきてからの署名を集めている活動の報告。岡琢

也総代から、川崎協同病院のHPHの活動の報告。桜本商店街をゴミを拾いながら走った「プロギング」という企画の開催と、映画上映会の開催報告。関谷治子総代から、京町診療所移転リニューアルに関し、ニューサンサン運動への協力依頼と、送迎事業の推進、現在ある組合員ルームも同じ地域に残すことへの安心感を報告。

なかはら看護小規模多機能の辻岡ひろみ総代は、この事業所の場所や、どのような事業を行っているかを報告し、住み慣れた街で安心して暮らせるように事業を進めていくこと、地域の



矢後総代

交流の場を作っていることを報告。矢後省三総代から、坂戸診療所リニューアルについて、9年前からの経過と現在の診療所設備が限界にきていて地域から選ばれない診療所になる懸念が報告され、法人に対し支部二ユースに今までの経過を掲



京町診 佐野総代

載して欲しいとの要望。京町診療所の佐野陽子総代から、京町診療所移転



南大師 佐野総代

報告。佐野セイ総代から、大師公園で行っている体操のとりくみから、配付者が見つかったこと、モルックを行っていたら、学校帰りの子どもたちも参加して良かったことの報告。

川崎協同病院の猪野瀬美樹総代から、断らない救急の受け入れを24時間365日をとくみ、川崎市内の救急車の断り率が平均26・5%に対し、協同病院は12%と低くなっていることを報告。坂内亮総代から、六郷架道橋の堤防の改善署名のとりくみと現状。7月1



坂内総代

日から国土交通省が応急的な工事が決まったことこの報告。

鈴木忠能総代は、5年後に資金ショートする根拠と、坂戸診療所リニューアルの方針の説明を要求。掛水久子総代は、一般社団法人協同かながわと川崎医療生協との関係の説明を要求。野村真孝総代が、経費節約で総代会資料を手配付

したことを評価。寺田典子総代は、職員の労働密度について川崎医療生協の現状を知りたいと質問。関谷治子総代から、救急車の断り率について、川崎市内ではたらいまわしの状態になっているかとの質問があった。

討議のまとめ

総代からの意見や質問を受け、理事会を代表し星野専務が以下のような、まとめの報告を行った。

京町診療所リニューアルについて、シャトルバスを運行するためのプロジェクトチームをつくり検討している。現在の組合員ルームを残すことも重要な課題。

ニューサンサン運動の中で、地域の要求を聞きながら組合員とともに建設運動にとりくみたい。

坂戸診療所リニューアルについては、まず最初に、みなさんの尽力にええられずリニューアルが進んでいないことを申し訳ないと思っている。リニューアル方針は法人経営状況の悪化から、建て替え時期、建て替え方法がまだ決まっていない状況。今年3月の常務理事会で、坂戸診療所リニューアルに向けた当面の方針案を作成。その内容は、2025年度中に法人中長期事業計画の練り直し策定する。

建て替え方式については、プロジェクト答申で出された内容に加え、購入した土地に増築して、既存建物の全面リフォーム案も入られて再検討する。中長期事業計画練り直し後に、(仮称)坂戸診療所建設委員会を再開する。坂戸診療所の必要利益達成に向けた事業計画づくりを行うことをあげている。引き続き組合員と話し合いながら理事会に提案していく。

救急車のたらいまわしに関して、全市的な現状の情報は持ち合わせていないが、断り率の低い協同病院でも、救急患者が多い時や、感染者がいるときはお断りする場面がある。

労働密度については、現在若い世代の確保が困難。法人経営の厳しいなかで、退職者不補充の方針で進めている。外来患者が減っていくなかでの人員配置を検討。

一般社団法人協同かながわは、川崎医療生協も含め5法人が加盟。共同購入、経理・総務作業、健康診断事業など、共通する課題をまとめて行う法人。

資金ショートの件は、2025年度の経常利益9754万円、2026年度以降は3億6115万円の計画で実施した場合のシミュレーションになっている。

まとめの後、議案採決に入り表3にある結果で、全議案が可決された。総代会の最後に、「2025年わたしたちの平和宣言」(8面参照)をアピールとして確認し終了した。

(表3) 議案採決結果

※書面議決も含めた結果です

1号議案	反対3	保留3	賛成多数
2号議案	反対3	保留6	賛成多数
3号議案	反対4	保留6	賛成多数
4号議案	反対0	保留0	満場一致
5号議案	反対0	保留0	満場一致

(表2) 2025年度方針の柱

テーマ

みんなで手をつなぎ 1歩前へ  
～協同組合と地域みんなの力で、  
健康に暮らせるまちづくりを～

今年の柱

- 活動を定例化する
- 職員と組合員の共同
- 他団体との連携を強化する
- 加入 2000人
- 出資金 1億2000万円
- 新班 35班
- 配付者 175人

- (表1) 2025年度活動方針スローガン
- 世代や組合員の枠を超えた多様な参加と協同で、「健康で居心地よく くらせるまちづくり」を職員との共同ですすめよう!?
  - 持続可能な経営づくりを目指し、予算達成にこだわった経営改善を全職員参加と組合員利用結集で実現しよう!?
  - 「協同組合の理念」「民医連の理念」をともに学び育ちあう機会をつくり、事業の後継者と運動の担い手を増やそう!?
  - 戦後80年。物価高騰や教育費負担などによる生活困窮のひろがりの中で、軍拡、軍事予算増に反対し、核兵器廃絶と平和な社会をつくる運動を広げよう!?

コラム 時の風

あいまいな「日本人」

今回の参議院選挙で大躍進した参政党が訴えた「日本人ファースト」が議論を呼びました。「日本人だから日本人を第一に考えるのはあたりまえ」という支持者の声がある一方「外国人を排斥する排外主義につながる」という批判もありました。

「日本ファースト」という意味はわかります。しかし「日本人ファースト」となったとき、それが排外主義につながるかどうかという議論の前に、そもそも「日本人」とは何なのかはつきりしません。

2024年に行われた「第56回ミス日本コンテスト」で、グランプリに選ばれた椎野カローリーナさんは、生まれはウクライナですが名古屋で育ち2022年に日本国籍を取得しました。しかし、彼女の受賞に対してソーシャルメディアのなかに「椎野さんが「日本との」ハーフなら問題ないが、民族的に0%の日本人だし、日本生まれですらなくともメディアで「日本人」と称されることがあります。例えば2021年にノーベル物理学賞を受賞した真鍋淑郎氏はアメリカ国籍のアメリカ人ですが、「日本人のノーベル賞受賞者」と紹介しているメディアもありました。

著者は「日本の国籍を取って『日本人』になっても、『ホンモノの日本人』ではない、という意識がない、という意識が足りないだろうか」と疑問を投げかけ、「国籍が日本でも、親の出身国や肌の色の違う人を『日本人』と呼ぶことに、違和感をおぼえる人がいるようだ」と指摘します。

以上は事例からみると純に日本国籍＝日本人とは

言いかえれば日本国籍を持ち、自分は日本人だと思っただけで、そういう人たちは「日本人」だと思っただけで、自分から認められないかもしれない。その認識の違いが排他主義につながる可能性はあるでしょう。(波)

アメリカのトランプ大統領は「アメリカファースト」を政治的スローガンに掲げています。これに対しては賛否両論ありますが、「他国の利益よりアメリカの利益を優先すべきだ」は、言葉の意味としては理解できず本人ファーストが議論を呼びました。「日本人だから日本人を第一に考えるのはあたりまえ」という支持者の声がある一方「外国人を排斥する排外主義につながる」という批判もありました。

2012年5月に旭天鵬が優勝したとき、2006年1月の栃東以来の「日本人」の優勝、と騒がれたのに対して、2016年1月に琴奨菊が優勝すると、栃東以来10年ぶりの「日本出身力士」の優勝と言われ

ました。旭天鵬も琴奨菊も日本国籍をもつ日本人です。しかし、旭天鵬はモンゴル出身で、琴奨菊は日本生まれなので、旭天鵬は日本人力士で、琴奨菊は日本出身力士と呼ばれたようです。

旭天鵬も琴奨菊も日本国籍をもつ日本人です。しかし、旭天鵬はモンゴル出身で、琴奨菊は日本生まれなので、旭天鵬は日本人力士で、琴奨菊は日本出身力士と呼ばれたようです。

旭天鵬も琴奨菊も日本国籍をもつ日本人です。しかし、旭天鵬はモンゴル出身で、琴奨菊は日本生まれなので、旭天鵬は日本人力士で、琴奨菊は日本出身力士と呼ばれたようです。

災害に備えて 3点セットで身を守る

—ヘルメット、靴、手袋—

いつでも取り出せるよう、枕元に

自宅にいて大きな地震が発生したり、火災や水害が迫ってきたりした場合、ふつう人はどんな行動をとるでしょうか。その場が危険ならそこから避難しようとするか、あるいは家の別の場所にいる家族のもとへ駆けつけようとするでしょうか。しかし、そのとき周囲はすでに安全とはいええず、たとえば物が倒れて床にはガラスなどが散乱しているかもしれません。このときまず必要なのは安全な靴です。

また、地震の場合は余震でいまにも棚の上からものが落ちてくるかもしれないし、台風では外から何かが飛んでくるかもしれません。そのとき、まず頭をかばうことが必要です。頭を打ったり傷つけられたりすればまともな思考ができず、これも大きく行動が制約されます。

つまり、災害が発生して自宅にいる場合は、次の行動に安全に移れるようにするために「靴」「手袋」「ヘルメット」が必要なのがわかります。これらは身の回りにないという意味がありません。無防備な就寝中の場合の対応を第一に考える

そして次の行動に移るか待機するのがいいでしょう。ヘルメットは、衝撃に耐え、耐熱性に優れたものを選びます。折り畳み式のヘルメットもありますが、耐衝撃性や耐熱性は固定型と比べると低くなるので、固定型のヘルメットをお勧めします。

ヘルメット、靴、手袋の3点セットに加えて、お勧めしたいのが、手動式電源の携帯ラジオと笛です。手回しで充電ができるタイプは乾電池はいりません。携帯電話の充電もでき、ライターの機能を持ったものを用意しておくのが便利です。



ヘルメット、靴、手袋+ラジオと笛

なにか起きたら、まず周囲を見まわし状況を確認し、靴をはき、手袋をする、ヘルメットをかぶる、靴をはき、手袋をする、ヘルメットをかぶる

ヘルメットは、衝撃に耐え、耐熱性に優れたものを選びます。折り畳み式のヘルメットもありますが、耐衝撃性や耐熱性は固定型と比べると低くなるので、固定型のヘルメットをお勧めします。

ヘルメット、靴、手袋の3点セットに加えて、お勧めしたいのが、手動式電源の携帯ラジオと笛です。手回しで充電ができるタイプは乾電池はいりません。携帯電話の充電もでき、ライターの機能を持ったものを用意しておくのが便利です。

からだにやさしい料理 第77回

海藻を食べよう! ⑤

★塩昆布マヨトースト★

川崎協同病院 栄養科 日置 真穂

【材料】(1人分)

- 食パン 1枚(6枚切り)
塩昆布 5g
マヨネーズ 大さじ1
ごま油 大さじ1/2
青ネギ お好みで適量

1人分 310kcal 塩分 1.8g

【作り方】

- 1 容器に塩昆布を入れ、マヨネーズ、ごま油をかけて、混ぜ合わせる
2 食パンに1を塗り広げる(塩昆布がかさなり過ぎないように、満べんなく塗るのがポイント)
3 トースター(またはグリル等)で、こんがり焼き色がつくまで焼く
4 最後に刻んだ青ネギを散らして完成

♥一口メモ: 忙しい朝でも、時短で出来る簡単メニューです。朝食を抜くと、熱中症を招きやすいのでご注意ください。カロリーが気になる方は、カロリーハーフのマヨネーズを使ったり、ごま油の量を減らすと、簡単にカロリーカットできます。



# 組合員の広場

## 組合員へ 訪問行動

6月28日、来春に京町診療所が移転する地域の「駅前支部」で訪問行動を行いました。参加者は組合員と職員で、午前と午後合わせると24人が参加しました。

訪問行動の目的は、京町診療所移転に伴い、組合員宅を訪問して、京町診療所の移転の話・ニューサンサン運動の増資の話・訪問先の組合員さんの最近の体調のことなどについて対話しました。医療生協新聞が届いている組合員さんは京町診療所が移転することを知っていました。訪問先の人の中で「新診療所がで



駅前支部 稲毛 真子

## ただいま建設中! 京町診療所移転リニューアル

4月から本格的に工事が始まり、現在、1階の基礎工事は終了し鉄骨をくみ上げる工程に入っています。8月のお盆過ぎには組合員も一緒に棟上げ式を行う予定です。建設が進む中で、外壁の色や質感を決めていくのに、いくつかのパターンを現地で掲示してシール投票を行いました。7月中には決まる予定です。

建設と一緒にスタートしたニューサンサン運動の出資金を集める運動も、7月16日現在、職員と組合員合わせ372人が参加し、2年間の積み立てが終了すると1300万円を超える出資金が集まるところまで到達しました。半径1キロメートル圏内の組合員を増やすのは、まだ40人弱でこれからですが、建物が建っていくのと一緒に、組合員も増やして



いきたいと実行委員会では、健康チェックや体操などの企画を計画しています。京町診療所建設委員会

## 料理教室で簡単サンドウィッチ

6月17日、猛暑のなか16人が参加し、協同地区のさわやか健康づくり委員会主催で、お料理教室を開催しました。今回はニユースの配付者にも声掛けをして大勢で和気あいあいと楽しみました。今回は朝の忙しい時間にも簡単にでき、しかもタンパク質が豊富なメニューを考えました。一つ目は「厚焼き玉子サンド」で、卵2個にかつおだし大さじ1を入れて作っただし巻き卵を、バターを塗ったパンにレタスと厚焼き玉子を挟んで完成です。もう一つ「フレンチトースト」は、卵と牛乳に、グラニュー糖を混ぜ合わせた液に、厚切



みんなでつくった厚焼き玉子サンドとフレンチトースト

りにしたフランスパンをつけて、フライパンにバターを溶かし、液に付けたフランスパンを焼いて出来上がりです。このほかにもレタス・ミニトマト・きゅうり・玉ねぎ・コーンのサラダも作り、栄養のバランスもばっちりでした。ほのかな甘みのだし巻き卵と



佐藤 光江



パンの組み合わせは意外に美味しかったです。フレンチトーストは今回フランスパンを使いしましたが、硬くなってしまった食パンなどでも代用できます。初めて参加した人からは「短い時間で、美味しいものができて嬉しいです」とも楽しくて、あつという間でした。「家でも、作ってみたいですね。」などの感想がありました。さわやか健康づくり委員会

## 町内会館で健康チェック

6月22日、川崎区の桜本町内会館で初めて川崎医療生協の桜本支部が「健康チェック」を行いました。握力、棒反射、足趾力、体組成を行い16人が参加しました。参加者からは「楽しかった」「定例でまた町内会館でやってほしい」との感想があり、最終ワイワイ楽しい雰囲気でした。桜本支部は今までも定期的に桜本会館の家で健康チェックを行って



足趾力チェック

桜本支部 田島 美智代

## 都電荒川線に乗って

5月29日、たかつ支部のクイーン班で、都電荒川線の沿線を散策しました。都電は、かつては都内を縦横に走っていましたが、現在は三ノ輪橋〜早稲田間12・2km、30駅を走る都電荒川線だけです。大塚駅前駅で一日乗車券(400円)を購入し、まずは梶原駅で下車。目的はかわいい都電の形のパッケージの「都電もなか」です。そこから、歩いて「あらかわ遊園」へ向かいます。

あらかわ遊園に向かう都電沿線はバラで有名です。花の盛りは過ぎているものの、まだ見ごろは続いています。遊園内には怖くない乗り物や餌やりができる動物広場などがあり、小さい



沿線にバラが咲いてキレイでした

設置された公園で、少し下水の臭いが気になりました。続いては庚申塚から歩いて「栗嶋のどげぬき地蔵尊」へ向かいました。時間がないので急ぎ足でした。最後に栗嶋名物「塩大福」買って、みんな満足顔で帰途に着きました。たかつ支部クイーン班 松本 信枝

## 今年も行ってきましたビール工場

7月16日小雨の中、京浜急行「八丁畷駅」に組合員16人が集合しました。この日は京町支部の毎年恒例のキリンビール工場見学です。電車に乗って「生麦駅」から徒歩10分、おしゃべりしながらキリンビールの工場に着きました。工場入口にて警備員から誠実な挨拶をがあり、受付で一人当たり500円の入館料を支払い工場見学が始まりました。ツアーガイドの説明が見

の歴史等をスクリーンで観た後に、約1時間、工場見学をしました。工場見学では麦の味見をして、ホップの香りに包まれ、1番搾りと2番搾りの麦汁の飲み比べなどもあり、味や匂いでもビールを学びました。そして、工場見学の後はビールの試飲を約30分間堪能しました。試飲ではキリン一番搾りとプレミアムなど



京町支部 瀧沢 由紀子

# 組合員の広場

## 健康づくりセミナー

### 人生会議(ACP)をはじめてみませんか

ACP(アドバンス・ケア・プランニング)とは、将来の変化に備え、ご本人が望む医療やケアについて、ご本人、ご家族、医療・ケアチームが繰り返し話し合い、本人の意思決定を支援するとりくみです。

**日時** 9月8日(月) 午後2時~3時

**会場** かりんビル3階会議室(川崎区藤崎4-21-1)

**オンライン中継** ・京町診療所 ・セツルメント診療所  
・久地診療所 ・あさお診療所

**講師** 鈴木 奈美氏 (川崎協同病院 副看護部長) 緩和ケア認定看護師

問い合わせ・参加申込みは  
健康まちづくり推進部 (044-266-7532)  
申し込みはQRコードからできます



## 平和映画 上映会のお知らせ

### 演目 うしろの正面だあれ

東京大空襲によって家族を失った少女が自立していく姿を感動的に描くアニメ。海老名香葉子原作の同名小説の映画化で、脚本・監督は「火の雨がふる」の有原誠治。共同脚本は今泉俊昭。作画監督は小野隆哉がそれぞれ担当。



**日時** 8月24日(日) 午後1時開場

**場所** 川中島神明神社 社務所  
(川崎大師駅徒歩7分)

**参加費・申込みは不要です**

**上映前講演** 小林 展大弁護士

・国家総動員法と国民徴用令について



問い合わせ 竹原 (090-8643-0657)

**第21回 健康寄席**

**9月7日(日) 午後2時開演**

**場所** 川中島神明神社 社務所

出演: 柳家喜三郎 (落語), 春亭右乃香 (寄席文字), 林家十ハ (落語)

**会費 1000円**

主催 川崎医療生協 大師中央支部 (044-266-7532)

## 今年もやります! 健康チャレンジ2025

— 明日の自分を健康にしよう! —

**期間** 10月1日~11月30日

**参加賞** 除菌ウェットシート

**団体賞** タニタ味噌汁セットなど

**参加費** 無料

◎エントリー方法や詳細は9月号でお知らせします

問い合わせ 健康まちづくり推進部 (044-266-7532)



## 班会日誌

6月度 32支部 136班 933人

大師東支部	チーム中瀬	モルックを楽しむ	7	手芸	切り花飾り	14
チョコトレ	カミツ	身も心も軽やかに	8	桜本支部	健康チェック	3
大師健康麻雀	建設一般	健康麻雀で交流	8	さくら	ピロピロをやりましょう	5
南大師支部	エンゼル	存続の危機	3	黄金		
茶の実	レインボーの家	明治神宮の花菖蒲	6	深瀬	労銀総会出席後お茶会	4
露草の会	わろてんか	おしゃべり喫茶	10	未摘花	ダンベル・ストレッチ体操	4
大師中央支部	おしゃべり喫茶	マージャンで親和、認知症予防	5	あかり	書道	6
マージャンいじやん	ウォーキング	民商	3	浜町支部	エチュード	7
民商	おしゃべり	カミツ	3	エチュード	オカリナ練習	7
建設一般	おしゃべり	読書会	3	クラブ	カゴ作り	4
エンゼル	おしゃべり	定期大会 感想と反省点	9	ブアカーネーション	フラダンス	8
レインボーの家	おしゃべり	梅雨空に傘をつくる	4	プルメリア	フラダンス	4
虹輪	おしゃべり	猛暑に負けず楽しくくらしを!	10	渡田支部	モルック	11
わろてんか	おしゃべり	寄席準備	3	モルック班	ちよこつとウォーク	7
おしゃべり喫茶	ウォーキング	七夕飾りつけ	10	歩いて楽しむ会		
大師フレンド支部	ウォーキング	ストレッチ体操・ペットボトル体操	6	小田支部	夏つばき	3
ウォーキング	おしゃべり	時々の情勢についておしゃべりする	7	たんぽぽ	骨を丈夫にしましょう	3
おしゃべり	おしゃべり	作品づくり	4	ちよこつとウォーク	紫陽花がきれいです	20
お絵かき	おしゃべり	各自で各テーマを描く	4	ころぼっくる	気になるうんこのはなし	10
さくら会	おしゃべり	英語の学習	4	ラジオ体操	放置された自転車	35
ちぎりえ	おしゃべり	ちぎり絵	3	東小田支部	さつき	7
ひまつぶし	おしゃべり	脳トレ	3	さつき	血压チェック	7
リフレッシュ	おしゃべり	ラジオ体操・血压チェック	7	小田T目公園	チョコットウォークとストレッチ	9
リメイク	おしゃべり	各自手作りの作品づくり	5	浅田支部	こまぐさ	4
味菜(あじさい)	おしゃべり	料理作りと会食	6	おりづる	川崎市のアプリ設定学習会	4
藤崎北支部	健康麻雀	健康麻雀	9	ひまわり	紫陽花の花額入り	5
健康麻雀	向日葵	絵手紙	6	じいじとばあばの手習い	額に飾るあじさい折紙	3
藤崎南支部	モルック	モルック	5	京町支部	5月と同じ「花意竹情」	5
ライオンズ	観音支部	総代会開催の件、各人の近況等	9	セカンド	体操(自強術)	3
あるこうかい	すみれ	北陸で美味しいものを見つける旅	13	スキットル	モルック	8
すみれ	健康マージャン	モルック	4	雀(すずめ)の学校	ランチでおしゃべり	8
健康マージャン	池上新町支部	ペットボトル体操	10	なかよし	紫陽花を見る	5
ひまわり	カラオケ	声を出す	12	手芸	作品作り	10
カラオケ				ロード	今年の暑さは異常	5
				さくら	健康について(暑さ対策)	5
				古流生花	生け花	12

川崎駅前支部	水彩画	あじさいを描く	3
キャラット	橘支部	おしゃべり会	5
あじさい	アカシヤ	なるべく歩く	4
あゆみ	さくら	敬老会食	23
IT	シクラメン	健康麻雀	10
御幸支部	すずめ	健康麻雀	7
紅葉	ダンベル	体操	7
南河原支部	つれづれ	健康麻雀	15
シネマ班	ドリーム	被ばく体験談を聞く	6
オレンジ	ブラザ	脳トレ体操	18
新聞ちぎり絵	フラワーレディズ	おしゃべり会	7
自分のもってきた草花・くだものを描く	梶ヶ谷	ニュースセット、いつでも元気学習	3
新川崎支部	癒しのお手玉	癒しのお手玉	4
元美人	たかつ支部	折り鶴づくり	6
プラチナ	おりづる	港の見える丘公園散策へ参加	5
ラビット	クイーン		
玉川支部	宮前支部	血管年齢チェック	4
青空平間会	ひまわり	体組成チェック	5
きら美	白幡台	脳トレ	3
山王町下沼部	さくらそう	すみれ	5
住吉支部	すみれ	骨密度チェック他	6
モルック	長尾住宅	足指力、握力チェック	6
うたごえカラオケ	五所塚	総代会参加報告、脳トレ	4
雲雀	長尾塚支部	麻雀にて脳トレ	5
気功と太極拳	すずめ	転倒防止体操	9
コスモス	ひまわり	麻雀を楽しむ	5
ミニマウス	ラフランス	尿酸値チェック	6
西加瀬	第4長尾	尿・塩分チェック	6
うぐいす	茶の実	歩歩路	6
小杉支部	歩歩路	体操 ゲーム	4
そら豆	宿河原支部	体力づくり	10
さくら	パークゴルフ	モルック競技	8
ヤマブキ	モルック		
しいの実	多摩支部	理事からの話	7
ひまわり	寺尾台		
アニマル	麻生北支部	楽しくモルックで体力づくり	7
T・S・M	モルック	通常練習	6
溝ノ口支部	コーラスミール	マフマフ	4
いまが青春	マフマフ		
ウォーキング	麻生南支部	黒川散策	10
目黒自然教育園散策	なんじゃもんじゃ	室内用トートバック	7
唱歌童謡を唄う	キルトのなにか	短歌詠草の批評と添削	8
ゆいの会	ゆいの会	暑い夏でも体を動かし健康に過ごす	10
囲碁サロン	囲碁		
楽歩会	班結成、相談会		
公園体操	高津公園体操		

「みんなが楽しい班会」3人以上集まれば、班がつくれます。近くの町内会事務所や組合員のお宅、病院・診療所の組合員ルームなどを利用して、楽しい班会をひらきましょう。



やさしい

# 医療DX

第3回



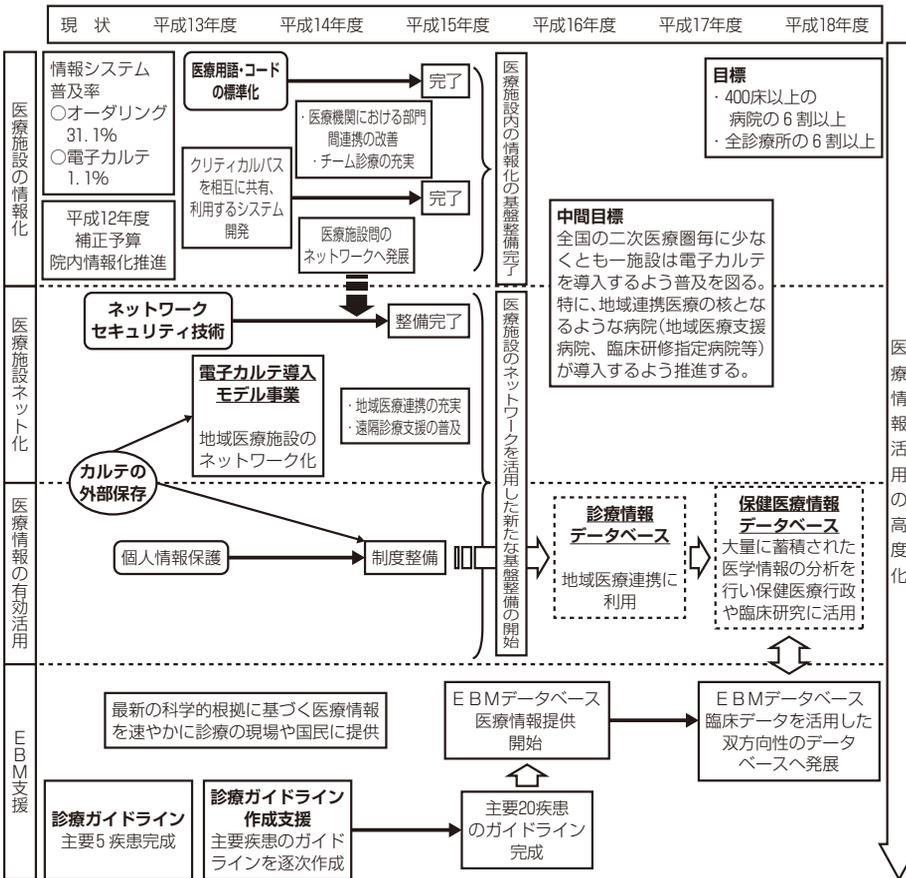
## 保健医療分野の情報システム：作成の歴史

協同ふじさきクリニック  
所長 桑島 政臣

厚生労働省による、医療情報システムの研究開発は、今から約50年前の昭和48(1973)年度から始まりました。同省により立ち上げられた「保健医療情報システム検討会」は、平成6(1994)年7月に「21世紀保健医療情報戦略」と題した中間報告を発表しました。

その後、平成13(2001)年3月に新たに同名の検討会が立ち上がり、「保健医療分野の情報化にむけてのグランドデザイン」の作成作業が開始されました。厚労省は同年9月に「医療制度改革草案」を発表し、これを盛り込んだ形で「グランドデザイン最終提言」は平成15(2003)年に発表されています。その中で示された「医療情報システム工程表」を示します。

### 医療情報システム 工程表



## 絵本紹介18

思いでの  
気になる

# オニのサラリーマン

文：富安 陽子 絵：大島 妙子

「オニのサラリーマン」という題名からして、恐ろしい鬼がどんなにすごい仕事をするのかと思いましたが、お話は、私たちとあまり変わらず仕事に家庭に奮闘する鬼のお父さんの姿が描かれ笑いを誘います。お父さんは、愛妻弁当を持ち、家族やペット(トラ)に見送られ、妖怪やお地蔵さんでぎゅうぎゅう詰めバスに乗って毎日地獄に出勤します。

仕事は釜茹で地獄の温度が下がらないようにすることや自由気ままな亡者(亡くなった人)達が血の池地獄から逃げ出さないように見張ること。芥川龍之介の小説「蜘蛛の糸」を思わせる場面も出て来て面白いのですが、お父さんのネクタイがドクロ柄だったり、庭にいるカラスの目が吊り上がっていたり、隅々まで工夫をこらして地獄を表現した絵も見どころです。



福音館書店 1540円(税込み)

編集委員 飯野 伸代

一通り読んだあとは、ばらばらとページをめくり、地獄っぽさを見つけたり眺めたりするのも楽しいでしょう。続編の「オニのサラリーマンじごくの盆やすみ」は地獄から見たお盆のお話で、この時期におすすめです。

## 健康相談会のご案内

川崎すみれ薬局では、薬剤師による健康相談会を年4回開催しています。テーマは季節に合わせています。詳しくは薬局窓口でお尋ねください。

### 川崎すみれ薬局

☎044-287-7510  
ふじさきクリニック隣

### 川崎薬局

☎044-299-4780  
川崎協同病院隣

### 大師薬局

☎044-266-5759  
大師診療所隣

### そよかぜ薬局

☎044-533-1223  
川崎セツメント診療所ななめ前

### 川崎コスモス薬局

☎044-355-6395  
京町診療所隣

### くじら薬局

☎044-820-0331  
久地診療所近く

## 一般社団法人メディホープかながわ

藤沢市藤沢 854-11  
☎ 0466-52-6950



入口に建てられている看板

谷戸を流れる水は、地域の人のために使われています。また、森の広場では「森の音楽会」が開催されています。

多摩区にある生田緑地「もり谷戸」と呼ばれているところがあります。「どんもり」とは何ともいえない響きのよさですが、漢字で「飛森」と書くそうです。

昔ながらの里山の風景を残すこのどんもり谷戸は「飛森谷戸の自然を守る会」が川崎市と協力して保全している、田んぼや畑、ビオトープなどが整備されています。田畑では田植えやじやがいも掘りなどの農業体験も企画されています。

JR南武線「武蔵溝ノ口」から、南口のバス乗り場まで溝18系統「鷲ヶ峰営業所」行きに乗車、「初山」バス停で下車し、森に向かって歩くことすべし。



畑でトウモロコシも作られています

時期になると多くの人が観光に訪れます。

東西に約31km、南北に約19km。東京と横浜に挟まれた東西に細長い川崎市は、内陸の北側と海側の南では街の風景もかなり違います。そんな川崎の知られざる見どころを紹介いたします。今回は、「飛森谷戸の自然を守る会」のメンバーなどが「みんなが楽しく遊べる場所になるように」と整備した、自然豊かで虫も飛ぶ「どんもり谷戸」です。

健康まちづくり推進部 荒金 崇一

シリーズ 第64回

## こんな川崎、これも川崎

(宮前区) どんもり谷戸



どんもり川



私の戦争体験(125)



# 伝えたい思い

南大師支部 小淵 テル子 (90歳)



## 切ない“鐘の鳴る丘”

### 上毛三山に囲まれて

私は昭和16年4月、小学校へ入学しました。その年の12月、第二次世界大戦勃発です。私が生まれ育ったのは、上毛三山に囲まれ、米・麦の二毛作、春夏秋と3回の養蚕が盛んな群馬県中央の農村地域です。忙しい中にも平穏な暮らしでしたが、戦争により生活、空気までもががらりと変わりました。

言葉も制限されていたのでしようか？ 隣近所の人々との会話も少なくなりました。暮らした日々は暗い暗い、暗い日々だったと思います。暮らしは日ごとに変化しなくなり、食料だけでなく衣類までも統制下のもと配給制となり、学校での弁当もさつま芋1本を新聞紙に

### 筆を水で濡らし書道

昭和17、18年ともなると都会からの疎開者が増え、学校で2人用の机・椅子を3人で使うこともありました。書道の教科の時は、1人が席を立ち融通しあうこともありました。もちろん半紙もないので、筆を水で濡らし新聞紙に書きます。すると字が浮き出ますが、たちまち乾き字は消えますから何度も練習ができました。

### 暗がりでの生活

戦地の軍馬の飼葉までも逼迫し、小学生も草を刈り、乾燥させて校庭に届け



夜を問わず来ますので、その度にサイレンが鳴り、子どもと年寄りには防空壕に避難しました。夜は明かりが漏れないよう電球の笠に布をかけ、暗がりでの生活で

昭和22年、私は小学校卒業です。卒業です。学旅行は、



### 終戦を告げるラジオ

その繰り返しの日々でしたが、昭和20年8月そんな生活に終止符を打つことになりました。終戦を告げるラジオからの天皇陛下のお言葉です。大人たちは呆然と立ち尽くし力が抜け、しばらくは何も手につかず放心状態でした。

戦争が終わっても豊かな暮らしには長い年月がかかる

余裕がないなか、大人たちの計らいで伊香保温泉1泊となりました。御多分に漏れず食料は(米・野菜)は持参でしたが、思い出を作ることができたのは幸せだったと思います。農村地帯なので、戦争での被害は少なくありません。農作物の被害は少なくありません。今思い出しても切ない気持ちになるのは、山々が夕日に染まる頃になるとラジオから聞こえてくる子どもたちの歌う「鐘の鳴る丘」です。ちょうど赤城山麓に戦争孤児の収容施設ができたこととなり、子どもたちの歌声が元気であればあるほど悲しく思え、どうか幸せになってほしいと祈るばかりでした。

# みんなでつくった みんなでつくる 平和公園コンサート 開催!

第43回



コンサートの最後に参加者全員で合唱!

7月13日、中原区の中原平和公園野外音楽堂で「第43回 みんなでつくった 平和公園コンサート 2025」が、川崎平和公園コンサート実行委員会主催で行われ、350人が来場しました。



川崎太鼓仲間“響”

今年も多くのグループが参加し、市内で活動する合唱団をはじめ、沖縄民謡、イングリッシュハンドベル、アコーディオン、和太鼓の各グループと、さまざまな市民が音楽を通して平和をアピールしました。



国鉄横浜うたう会

コンサートの最後は参加者全員で、「青い空は」「原爆許すまじ」「歌と平和の行進」を合唱し、平和のアピールを宣言して終演しました。

編集委員会

## 朗読を通して平和を考える

川崎で朗読の会を行っている「かわさき文芸朗読の会」が5月21日に行った公演が好評で、「また上演してほしい」という声が多く寄せられたため、8月15日高津区のでくのかわさきで再演します。

吉村廉の作品を朗読し、最後に安里有生の平和の詩を朗読します。 演者全員から「若い人にも聞いてほしい」と来場を呼び掛けています。



5月に行った公演で

## 川崎医療生協の 第76回総代会アピール 2025年わたしたちの 平和宣言 (一部)

あたたかいご飯が食べられること、安心して眠れること、健康にすごせること、大好きなものを「好き」と言えること、誰かといっしょに笑いあえること。わたしたち生協はこのようなくらしを大切にするために、人と人がつながり助けあえる社会をめざしてきました。…



※全文はこちらから→

日時

8月15日(金) 午後6時半開演 (30分前開場)

- 場所 てくのかわさきホール (高津区溝口1丁目6-10)
- 参加費 無料
- 問い合わせ 宮澤 (090-6923-7715) まで。